



学校だより

福島県立郡山支援学校
令和3年3月17日
令和2年度 第3号

学校経営・運営ビジョンに基づく、本校の取り組み状況をお知らせします。

学びの充実 ☆授業の充実・改善と専門性の向上

自己実現が果たせる進路指導の充実 ~進路指導部~

小学部は今年も進路指導アンケートとその内容をふまえた進路懇談会を実施しました。卒業後の社会生活を意識した体験活動の大切さや障がい福祉サービス利用の流れなど、アンケートで質問があった内容を確認することができました。中学部ではソーシャルディスタンスを意識しながら高等部の授業見学を行いました。前期産業現場等における実習が中止となった高等部では、生徒の進路に不安を感じるスタートとなりましたが、後期は、実習に代わる見学や体験活動を企画し、多くの関係機関の御理解と御支援のおかげで、一人一人が自分の目標を達成することができました。



生活の充実 ☆安心して学べる環境作り

不祥事根絶に向けた本校の取り組み

教員同士のコミュニケーションを深めながら、教職員一人一人が不祥事根絶（わいせつ、ハラスメント、体罰、飲酒運転等）について意識を高めることを目的として教職員全員での服務倫理に関する職員川柳大会を開催しました。全員で選句した作品を掲示し、不祥事根絶を呼びかけ合い職場内のセーフティネット機能を高めました。



支援の充実を図る ☆地域で共に学び共に生きる教育の推進

外部講師による学習の様子

主権者教育の一環として、外部講師による学習を高等部で行いました。講座「大人になる君へ」では、郡山消費者センターの方より、契約や社会生活上のトラブル等についての話を聞き、「未来の福島県知事選挙」では、選挙管理委員会の方より、実際に政見放送を視聴して投票する体験をさせていただきました。生徒たちにとって、社会の一員としてどのように行動すればよいかを意識し、考えることができる良い機会となりました。



交流および共同学習 ~各学部の取り組み~

小学部

富田小学校との交流学習は、新型コロナウイルス感染症予防のため、学年ごとに工夫をしビデオレターや手紙の交換等を通して行いました。

4年生は、学習発表会の活動の様子を撮影したビデオレターと、手紙を送りました。富田小学校の友達から、返事を受け取り、とても嬉しそうな表情で眺めていました。



中学部

例年、富田中学校との直接交流を行っていますが、今年度は、手紙やカードでの交流のほかに、今年度初めての試みでお互いの学校生活の様子を掲示物にして交換しました。富田中学校からは「学習の様子」「学校行事の紹介」「部活動の紹介」の3つのテーマで掲示物が届きました。中学部からは学部行事公開「オータムフェス」の様子を紹介する掲示物を送りました。



高等部

今年度は新型コロナウイルス感染症予防を考慮し、郡山北工業高等学校と日大東北高等学校とのリモートによる生徒会役員交流を行いました。役員の生徒

たちは、始めは緊張した様子でしたが、少しずつ慣れ、積極的に質問したり、相手の質問に真剣に答えたりする姿が見られました。



12月に学校経営運営ビジョンに基づく、本校の取り組みについて学校評価を実施しました。結果については、ホームページに掲載します。